

平成30年度 光明中学校 経営方針

生駒市立光明中学校
校長 上田 薫

【教育目標】

調和のとれた人間形成をめざし、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、
また、新しい時代の創造者として心豊かでたくましい人間を育成する。

【スローガン（生徒会）】

「ひかり 明るい みんなの笑顔 心がステキ 光明中」
～ 感動の風を起こそう！ ～

【学校教育の役割】

- 学力を育てる（「学ぶ力」を育てる）
- よき人に育てる（「自己肯定感・自己有用感」を育てる）

【目指す学校像】 ～「2018 TEAM 光明」一丸となった取組～

- (1) 生徒の「笑顔」と「活気」に満ちあふれる学校
～楽しい学校、安心・安全な学校～
- (2) 人権を尊重し、優しさと温もりに包まれる学校
- (3) 保護者や地域から信頼される学校

【目指す生徒像】

- (1) 主体的に学ぶことができる生徒
- (2) 正しい判断力と強い意志をそなえ、自ら考え、行動ができる生徒
- (3) 互いの思いを尊重し、ともに支え合い、常に感謝の気持ちを忘れず持ち続ける生徒
- (4) たくましい体力と気力をそなえ、心身ともに健やかな生徒
- (5) 次代の担い手として必要となる力づくりに励む生徒

【目指す教師像】

- (1) 教育に対する熱意と使命感をもつ教師
- (2) 豊かな人間性に基づいて生徒との信頼関係が築ける教師
- (3) 深い専門的知識に基づいて、魅力的な授業ができる教師
- (4) 豊かな社会性に基づいて家庭や地域社会との連携が進められる教師

【指導の重点】

〈重点1〉確かな学力の向上

- ① 生徒の基礎的・基本的な知識及び技能の習得に努める。
- ② 生徒が主体となった授業（生徒同士が学びあう活動等）の展開に努める。
- ③ 授業力の向上を目指し研鑽に努める。
- ④ 評価方法の点検・見直しに努める。

〈重点2〉豊かな人間性の育成

- ① 生徒一人一人の研ぎ澄まされた人権感覚及び人権意識の育成に努める。
- ② きめ細かで心に問いかける生徒指導を進め、いじめや不登校等をなくすための積極的な生徒指導の推進に努める。
- ③ 生徒との信頼関係づくりに努めるなど、全教職員による教育相談活動の実践に努める。
- ④ 教科「道徳」の時間を活用し、「自分について考える」「生き方について考える」展開に努める。

〈重点3〉健やかで、たくましい心身の育成

- ① 体力や運動能力・運動意欲の向上を目指し、生徒一人一人が具体的な目標をもった取組の推進に努める。
- ② 学校教育活動全体を通じて、生徒の健康教育の充実に努める。

〈重点4〉次代の担い手として必要となる力の育成

- ① 生徒会活動の活性化等、生徒自らの力による「元気で活気に満ちあふれた学校づくり」の推進に努める。
- ② 生徒が、自らの将来に夢と希望を抱き、その実現に向け意欲的に取り組むなど、キャリア教育の充実に努める。
- ③ 地域活動やボランティア活動等への積極的な参加を推進し、地域への愛着や感謝の心の育成に努める。

〈重点5〉その他の重点課題

- ① 障害のある生徒の自立や社会参加に必要な力の育成及び周囲の生徒が、障害のある生徒と共に学び合うことの大切さについて理解が深まる教育の推進に努める。
- ② ICTを活用した教育の推進・実践に努める。
- ③ 幼稚園や小学校、各種関係機関との連携し、さまざまな教育課題への対応及び予防的な視点での推進に努める。
- ④ 「生徒を大切にする」という視点のもと、組織として機能する学校体制による推進に努める。